

神戸市長
久元 喜造 様

自由民主党神戸市議団による政務活動費不正受給問題についての申し入れ

2017年8月29日
日本維新の会神戸市議員団
幹事長 外海 開三

本日、政務活動費で市政報告書を架空発注した疑いがある、自民党市議団の橋本 健議員が辞職いたしました。本人は、疑惑を巡って領収書を発行したとされる神戸市内の業者に2010年から2014年度の5年間で制作費計720万円分を発注しデザインのみを請負い、印刷は兵庫県宍粟市にある知人の印刷業者を指定し、代金は自ら現金でそれぞれに支払ったと説明しています。しかし、デザインを請負った神戸市内の業者は、一切その事実はなく、頼まれて領収書のみを発行した、と説明が食い違っています。兵庫県宍粟市の業者は印刷したとの事だが、印刷枚数を証明するものがありませんでした。本件につきましては、未だに説明責任を果たしていません。

また、政務活動費使用を巡っては、昨年6月の参議院選挙公示前に、自民党比例代表で立候補した今井恵理子参議院議員との対談を掲載した市政報告を配付していたことが判明し、税金で選挙応援をしたと取られかねない、として30万円を本人が返金しています。

これで、今月に入って自民党系議員が神戸市会で4名が辞職するという異常な事態に陥っています。他の辞職した3名も政務活動費の詐欺罪で告訴されています。

これらの事より、神戸市会に対する市民の不信感は一層深まり、議会への信頼は失墜しています。また、政務活動費は会派に支給されることより、自民党会派にも責任が生じると考えます。

上記の事より、我が会派は、久元喜造神戸市長に対して下記の点を申し入れします。

記

神戸市として、本人の真相究明の説明を待つまでも無く、詐欺罪、有印公文書偽造・同行使の疑いで被害を被った告訴権者として、自由民主党神戸市議員団の関係者、橋本 健元議員、及び本件に関与した人物を直ちに刑事告訴すること。

以上